

令和5年度 西蒲区教育ミーティング 会議録概要

開催日時	令和6年3月21日（木）午後1時35分から午後2時40分まで
会場	巻地区公民館3階 小ホール
出席者	西蒲区自治協議会委員：27名（欠席3名） 教育委員：大宮一真委員、中津川英子委員 事務局：教育総務課主査 学校支援課指導主事 巻地区公民館長、西川図書館長 西蒲区教育支援センター所長 西蒲区役所：西蒲区長、地域総務課長 傍聴者：2名
議事	1 説明 「新潟市の中学生のための地域運動活動・文化活動について」 2 質疑応答
司会	「新潟市の中学生のための地域運動活動・文化活動について」です。 それでは学校支援課から説明をお願いします。
学校支援課	<p>皆さまこんにちは。教育委員会学校支援課の藤田と申します。本日はどうぞよろしくお願ひします。簡単に自己紹介をさせていただきます。今年度から学校支援課で勤務をしておりますが、1年前までは中学校の体育の教諭でした。教員になろうと思った動機はたくさんあるのですが、多くを占めていたのは、部活動を通して子どもと成長したいというものでした。部活動を昨年度までは毎日のようにやってきたうちの1人です。今日はどうぞよろしくお願ひします。</p> <p>「地域運動活動・文化活動」や「地域クラブ活動」と似たような言葉が出てくるのですが、1年ほど前から「地域運動活動・文化活動」と呼んできましたが、今後は「地域クラブ活動」と統一したいと思っておりますのでよろしくお願ひします。</p> <p>このあと、説明の動画を見ていただきますが、動画を見ていただく前に誤解があると話が進まないなと思ひますので、少しだけ説明をさせていただきます。</p> <p>スポーツ庁や文化庁も使っている言葉なのですが、「部活動の地域移行」と聞くとどのようなことをイメージされるでしょうか。本来、学校がやるべきことを地域に願ひすることではまったくありません。今後、私たち大人がさまざまな立場で、子どもたちのスポーツや文化芸術活動の望ましい環境整備に向けて、どのようなことができるかを考えることなのかなと思ひてお願ひします。</p> <p>それでは13分程度になりますが、説明の動画をご覧ください。</p>
	（動画の上映）

学校支援課	<p>ありがとうございました。それでは、資料をご覧ください。先の説明動画と内容がだいぶ重なる部分がありますので、特にというところのみ説明をさせていただきます。</p> <p>資料の 6 ページをご覧ください。令和 5 年 12 月に市内小学校の主に 5・6 年生にアンケートをしました。市内のすべての児童、5・6 年生にお願いしたのですが、任意の回答でしたので、回答を得られたのは 3 割程度でした。種目や活動名が並んでいますが、「どんな活動をしてみたいですか」という質問に対して、3 つまで選べるようになっています。子どもたちがやりたいなと思っている種目や活動名はこのようになっています。</p> <p>次です。それぞれの種目や活動にどのように取り組みたいですかという質問に対して、「レク志向」というのは友達と楽しく仲良くやっていきたい、勝ちとか負けとかそういうことよりは楽しくやっていきたいというもの、「競技志向」というのは強くなりたい、県大会や全国大会で勝ちたい、そういったようなもので分けられています。見ていただくと水色の「レク志向」、仲間と楽しくやっていきたいのだという回答を、小学校 5・6 年生は多く持っており、平均で 71 パーセント程度でした。種目や活動によっても異なりますが、6 割から多いと 8 割以上が楽しくやりたいと子どもたちが思っているということが分かりました。競技団体等がこれから活動を作っていく、今あるところに中学生来ていいよというふうにして進めてもらう際には、子どもたちのニーズを踏まえて計画していただけると助かります。</p> <p>皆さまから質問等あれば受けたいと思います。お願いします</p>
司 会	<p>ご説明ありがとうございました。説明いただいた内容について、まずはなにかご質問はございますでしょうか。</p> <p>鈴木委員、お願いします。</p>
自治協委員	<p>升潟小学校のコーディネーターをしております。そして、西川地区のスポーツ振興会の会長もしております。この部活動の地域移行という問題については、本当に昨年度からしっかり考えているところです。</p> <p>今現在でも中学生は部活があって、強制ではなくなっている。学校の部活に入る、もしくはよそのクラブでやってもいいと。一生懸命頑張りたい子はいいのかもしれませんが、当てはまらない子も出てくるのですけれども、その点に関してはどう思うのかということですね。部活に一生懸命ではなく、まっすぐ帰りたい子もいると思うのですが、今後、部活が地域移行となってくると余計それが際立ってくると思うのです。そうした場合には部活やる子はいいけども、やらない子は家に引きこもりがちになるのか。犯罪や非行防止の観点ではどうなるのかなということをお聞きしたいです。</p>

司 会	<p>いかががでしょうか。要は強制ではないと思うので、だんだん数が少なくなってきた時の対策とかはあるのか、という話だと思いますがいかがでしょう。</p>
学校支援課	<p>中学校の部活動というものは、その学校に設置するのか、しないのかは学校に任されています。中学校は部活をやって当たり前と私も思っていたのですが、それは設置しなければいけない、部活動をしなればいけないということではなくて、全く部活動というものをしませんという学校があっても悪くないというか。やるか、やらないか、部活動を設置するものかは学校に任されていて、その学校に部活動を設置すると決めた場合もどのような部活動をその学校に設置するかということも任されています。あの中学校にはこの部活動があるけど、この中学校には無いなということがあると思います。</p> <p>例えば 10 個の部活動があって、そこに入るか、入らないかは子どもが決めます。入ると決めた場合には、その 10 個の中からどこに入るかというのも子どもが決めます。</p> <p>今後、部活動は職員の勤務時間の中での学校の教育活動で完結させると説明では言っていましたが、それ以外は地域で行われている活動に子どもたちが希望すれば参加するとありますので、希望しないという子であれば、そのまま家に帰ることになります。それで、部活をどんどん頑張りたい、強くなりたいという競技志向だけではなくて、汗を流して友だちと仲良く活動したいと望む場合に、参加できるような種目、または活動の場がたくさん出てくるといいのかなと考えています。</p>
司 会	<p>ほかにいかがでしょうか。</p> <p>若杉委員、お願いします。</p>
自治協委員	<p>西蒲区スポーツ協会の若杉です。質問ですが、こういったクラブ活動があるよという紹介が令和 6 年度秋くらいから始まると思うのですが、それはどのようなイメージのものになりますか。例えば、学区内でこういうクラブ活動もしているし、学校ではこの部もあるとか、中学生や子どもたちが通える範囲内でのエリアでの紹介のようなイメージか、もしくは、例えば、巻西中学校にホッケー部があって、ホッケー競技の指導者がいる、だから学校が終わってからも地域の人たちが教えてくれるから、19 時までとか長時間活動できるとか、現時点でどのように考えているか教えて欲しいです。</p>
学校支援課	<p>今、新潟市のホームページのトップページから、「子育て・教育」に入ってもらくと、「中学生のための地域クラブ活動」があって、そこに団体リストの情報が掲載されています。</p> <p>子どもたちが活動を選ぶのに、自分の住んでいる地域、通える範囲でどのような活動や団体があって、それはいつ・どこで・どのような</p>

	<p>活動をしているのかという情報が無いことには選べないなと思っており、その掲載団体を募集している状況です。どんどんその数が増えてくると、子どもたちは保護者と一緒に活動を選べるかなと思っています。</p> <p>体験会のことについてはスライドが無いのですが、来年度、9月から11月の3か月間をかけて8区の体育館等を予約しました。区ごとに、西蒲区であれば西蒲区で活動している、さまざまな団体の方々に集まっていただいて、体育館のスペースを区切って、そこで子どもたち、小学生や中学生、保護者の皆さまから簡単に活動に触れていただきたい。団体の方々に質問したりできるような場を考えています。区ごとに9月から11月にかけて開催予定です。詳しいことが決まりましたらお知らせしたいと思います。</p>
<p>司 会</p>	<p>ありがとうございました。ほかにいかがでしょうか。</p> <p>小林委員、お願いします。</p>
<p>自治協委員</p>	<p>今もそうだと思うのですが、保護者は休めなくて大変なのですね。そうすると子どもの好きなおところには連れて行ってあげられない。そうすると、人をお願いするか、させないかの判断しかないと思う。広域になってくると、もっと遠くへ行かないと自分の思いどおりのところには行けないのかなと思うのですが、親が仕事を休めなくても大丈夫な方向にもっていったらいいのかなと思います。</p>
<p>学校支援課</p>	<p>ありがとうございました。移動手段の確保が課題であると捉えています。どの区の協議会に参加させていただいても、このことが話題として、質問、要望として上げられています。</p> <p>私の出身は北区、旧豊栄市で、スライドにもあるとおり、出身校はまさにこのような状況でした。男は当時、野球か卓球、どちらから選んで強制的に部活動に入りなさいというような状況でした。私は野球を選択したのですが、2つの中から1つ選ばなければいけなかった。それが学校の部活動ではなくて、地域で展開されていて、どこの中学校に通っているとか通っていないとか、そういうことではなくて、自分でも好きなおところを選んでと変わっていきます。ただ、好きなおところに行けるよと言われても、近くになれば選べないではないかというのは、まさにそのとおりだなと思っています。</p> <p>今後、優先順位としてはできるだけ近くで子どもたちが多くの選択肢、活動を選べるように進めていきたいと思っています。一方で、自分の住んでいる地域だとあまり数がない、遠くに行きたいというケースもあると思いますので、移動の手段、確保も検討してまいります。スクールバスであったり、用途が違うと思うのですが区バスであったり、民間のバス会社との連携であったり、ハードルが高いと思うのですが、さまざまな可能性を探っていきたいと思っています。</p>

司 会	<p>ほかにかがででしょうか。全体を通して、質問や要望など。</p>
自治協委員	<p>柳原委員、お願いします。</p>
	<p>西蒲区 PTA から来ています柳原と申します。</p>
	<p>現在、巻東中学校の PTA 会長をしております、部活動の地域移行に関しては 1 年前ぐらいから巻東中の校長先生と少しずつ進めておるのですが、1 年前はぼんやりしていたことがようやく少し見えてきて、確かに目的だとかは文科省の示すとおりだと思うのですが、まだ完全に決まっていない部分がたくさんあると思うのです。</p>
	<p>正直、少子化に伴い廃部をせざるを得ない部活が増えているという現状も知っております。その中で、先ほど若杉委員が言いました、ホッケー部。巻にはホッケー部が巻東中と巻西中にあるのですが、巻地区はモデルのようなものがあって、移行しやすいなど。私の中でプラスに捉えています。</p>
	<p>お願いになってくるのですが、これから団体を集めていく、それで団体ごとの情報を市のホームページに掲載すると先ほどおっしゃっていましたが、もちろん地域をまたいで活動したい、要は競技志向のお子さんはどの区にもいると思うのです。その中で、西蒲区の生徒が西蒲区の情報を見られないとか、市のホームページを見ないと中央区の情報が見られないとか、そういったその情報の共有部分で、生徒や保護者に対しても周知できるような進め方をさせていただきたいと思えます。</p>
	<p>さらに受け皿となる団体への支援。先ほど出ましたけど、これは早めに明確にさせていただきたいなど。今までは巻東中と巻西中のホッケー部に対して、学校側から部活動費用のような感じで、PTA 会費で一度学校が集めて、年間いくらかというかたちでそれが施設使用料になったりしているのですが、それがまったくなくなると説明を受けておりますので、受け皿となる団体への支援と、団体ごとの情報の共有をお願いしたい。そこを一番、これから進めていくうえでお願いしたいと思えます。以上です。</p>
学校支援課	<p>ありがとうございます。説明で、団体リストの情報を自分で探すということだったので、説明が不足してすみませんでした。</p>
	<p>自分のやりたい種目や競技から選ぶという方法と、住んでいる地域から選べるようにしたいと思って、準備を進めているところです。</p>
	<p>例えば、住んでいる地域から探すとなると、新潟市 8 区に分かれていますので西蒲区を選ぶと、西蒲区で活動しているさまざまな種目や活動が見られるようになって、例えば剣道を選ぶと、西蒲区の剣道の団体が見られるようにしています。あと、自分は剣道やりたいと決まっていれば、多くの競技の中から剣道を選ぶと、中央区にはこういう団体があって、北区にはこういう団体があって、西蒲区に住んでいて</p>

<p>自治協委員</p>	<p>も北区にどうしてもやりたい活動があったら、北区の情報も取れるように準備を進めているところです。説明が不足していました。すみませんでした。</p> <p>すみません、ありがとうございます。</p> <p>受け皿となる団体の長がいますよね、コーチだったり監督だったり。その方たちに、学校側の安心安全メール等で学校側の予定を周知してもらいたいのです。</p> <p>巻東中学校では、もしそうなった場合にホッケー部の監督だったりコーチにその学校行事の予定を先立って送るとか、テストの日程も含めて。学校の活動が、部活が地域移行されたことによって、大会があるから休みますとか、遠征があるので休みますとか、そういったことがあっては困ると思うので。義務教育なので、中学生は。学級閉鎖もしかりなのですが、受け皿となる団体の長への何年何組が今、学級閉鎖ですと。受け皿となっている団体も、学校の決まりに準じてもらいたい、というものが意見としてあるので、そこを考えていただければなと思います。以上です。</p>
<p>学校支援課</p>	<p>安心安全メールでということだったのですが、地域の活動になりますので、学校教育とは異なる活動だとは思っていますが、例えばテスト期間は勉強に専念して欲しいので活動を休みにするとか、時間を短くするとかということは、学校との連携が必要になるかと思います。学校のように、地域のようす、それから近隣の学校のようすを共有できるような仕組みづくりについても検討させてください。</p> <p>2 つ目にありました、補助金を明確にということですが、手元に実はあるのですが、議会を通らないと明確な数字等がお伝えできなくて。今月中にはオープンにできると思いますので、決まり次第、ホームページ等でこのような補助やっていますと周知を図りたいと思っています。もうしばらくお待ちください。</p>
<p>司 会</p>	<p>私からも。まずは地域移行と地域移行と言われているのですが、スポーツ団体については、すべてのスポーツされる団体へ新潟市のから地域移行に伴ってこういうものを協力お願いしますというものを出しているかどうか。例えばそれを出さないのだったら、各コミ協にこういった試みがあるのでご協力いただけませんか、としてお願いをしている現状があるのかどうか。</p> <p>あと、それについては学校側が主体で動いていかなければだめなのか、あくまでも地域のそういった方々が声をあげていかなければだめなのか。私も巻西中学校のコーディネーターもしておりますので、それがどうなのかなと。あくまでも、やっている人たちが声を上げて、関わっていた人たちがそのようなものがあるのだというかたちでしかないのかなというものを教えていただきたい。</p>

学校支援課

また、全然決まってないと思うのですが、中学校、巻地区においては後援会というものはけっこうできていまして、後援会から部活の上の大会行ったりする際に助成を出しているというものがあるのですが、それがまったく関係なくなる、それが要らなくなると後援会どうしたらいいかなという話もある。分かる範囲でかまいませんので教えていただければと思います

1 つ目の競技団体等への働きかけについてです。

市のスポーツ協会に評議員会という会議があります。各競技団体、例えば新潟市バスケットボール協会の代表者であったり、新潟市バレーボール協会の代表者であったり、評議員が一堂に会します。1 年前にも学校支援課の担当が皆さまに向けて話はしておりますが、具体的などころまではまだ伝えていないです。

3 月 8 日に市スポーツ協会の理事会という会議がありました。明日、市のスポーツ協会の評議員会、各競技団体の代表者が集まる会議があります。会議が終わったら少し時間をいただきをお願いをする予定です。年度が変わりますと、多くの競技団体の総会などが開催されます。4 月、5 月くらいが多いでしょうか。そういった場に声をかけていただき、競技団体に所属、加盟しているクラブや教室等の代表者にお集まりいただいて、同じような説明をさせていただいたり、競技ごとに課題となっていることであったり、困っていることが異なると思いますので、競技団体ごとに懇談の場を設けていただけませんか、明日お願いにあがるつもりです。3 月 8 日にも話をしたところ、さっそく、区のスポーツ協会から来年度の総会で説明してくれないかという話をいただいております。新潟市のスポーツ協会に 51 の競技団体が加盟しているので、声をかけ終わったあとすべてに説明にあがりたいたいと思っております。区のスポーツ協会の総会にもぜひ説明にあがりたいたいと思っております。

学校が主で動いていくのか、地域にある競技団体、地域の方たちが主になって動いていくのかということについてです。今までここははっきりしていなくて、手伝いたい、なにか協力したいと思っただけで、できることないかなと相談してくれる競技団体や地域の方々もいらっしゃいました。学校からは特に自分たちのところに話がなくて、新潟市からまだお願いされていないから、それからだろうという競技団体、地域の方もいらっしゃったりして、必ずどの手順を踏まなくてはいけないということはないのかなと思っております。学校も地域、競技団体もそれぞれできることから、できることとできないことがあると思いますので、やれることを子どもたちのために皆で協力していこうという関係を築ければと思って、懇談の場でもお願いをしたいと思っております。

	<p>後援会についてです。後援会という組織がいろいろな物資・費用面ともバックアップをしてくださっている学校もあれば、後援会を持っていない学校もあると思います。その後援会がどのような規約で動いているかというところも大事なところかもしれませんが、おそらく、学校の教育活動を後押しするというふうになっていますので、学校の教育活動ではない地域の活動を後押しはなかなかやりづらいのかなと思っています。</p>
司 会	<p>ありがとうございました。ほかにいかがでしょうか。 栗原委員、お願いします。</p>
自治協委員	<p>漆山コミ協から来ております、栗原と申します。今のお話がスポーツの部活が中心なのですが、文化部。吹奏楽、合唱、美術などの部活は、地域で指導の方がいなかった場合は廃部というふうに動くのでしょうか。例えば、吹奏楽ですと学校に部活があるから楽器が始めやすい、ハードルが低いというところがあるのですが、そのあたりはどうなのでしょう。</p>
学校支援課	<p>部活動と地域クラブ活動と、ややこしい話なっているのですが、廃部になるか、ならないのかということや、部活動を設置するか、しないのかということは、今後それぞれの学校で考えることになります。</p> <p>文化芸術団体にも、どのような環境が整えられそうでしょうかとか、指導者がいなくて困っている時に指導者を派遣していただくことは可能でしょうかと、お願いをしたり調査をしている最中です。</p> <p>吹奏楽や文化芸術団体は、新しく自分たちで活動を立ち上げるということは少し難しい、ハードルが高いなというところですよ。</p> <p>すべての地域にというわけにはいかないかもしれませんが、指導者の派遣ということであれば少しはできるかもしれないという状況になっております。</p>
自治協委員	<p>それであれば、今までどおり学校単位で吹奏楽部なりは活動をしていくということが前提になってくるのでしょうか。指導者の派遣ということでしょうか。</p>
学校支援課	<p>部活動を設置するのか、しないのかは学校で決めることで、それ以外の活動はどうやっていくべきなのか、地域で支えられるのかどうかというものを検討していく必要があるのかなと思っています。</p>
司 会	<p>ほかにいかがでしょうか。 鈴木委員、お願いします。</p>
自治協委員	<p>先ほどお答えいただいた非行防止の観点で、部活に入っていない子に対してのフォローをもう少し、私たちに対しても分かるようににかしてくれれば、こういう子も部活行く子もいると分かって、接しやすいのかなと思います。</p> <p>中学生の住んでいる地域で考えていかなければいけないということ</p>

学校支援課

で、学校開放団体、夜の体育館を利用しているチームの代表者とかと話をしまして、実際にこれからどうしようかと。すでに中学生を対象としたチームを設立したところもあるのです。

気になっているのは、この団体登録リストの指導者登録というところなのです。これは必ずしていないといけないのか。地域移行とは言うのだけでも、ここに載っていないと部活にはならないとか、部活ではないから行ってはいけませんよとか、そういう弊害があるのか。登録していないとだめですよとなるのか。

一応、17時から19時ぐらいまでは部活の時間となっていますけども、夜の体育館を利用する人数が減ってきて増やしたいから、中学生も一緒にやりたいなど、一緒に活動するということも、活動状況を認めてもらえるのか。いろいろな可能性があるかと思うのですが、いかがでしょうか。

ありがとうございました。

部活動を学校職員の勤務時間内でやるのか、やらないのかは、今後、学校が考えることで、地域クラブ活動は部活動ではない。学校の教育活動ではなくて、地域の活動ということです。

そこに、運動が得意な子も、今まで運動はしていなかった子も、選択肢の幅が広がるように整備していきたいなというように考えていますが、そこに参加しない子が非行に走ってしまうというのは、つながっていないということです。

学校開放とのすみ分けですが、平日16時45分が職員の退勤時刻ですので、そこまでに部活動であったり、生徒会の活動であったり、今はあまりないかもしれませんが居残りという学習するなど、全部含めた学校活動を職員の勤務時間内で完結という考えでいますので、16時45分、17時には学校の建物の中から中学生が1人もいないことになります。それで17時から19時までを中学生を主体とするような団体、地域の活動にぜひ使っていただきたいなと思っています。体育館や武道場、グラウンド、吹奏楽は音楽室を使ってもいい、特別教室も含めてです。それをジュニア専用枠ということで開放したいなと思います。

現在も、19時から21時ぐらいでしょうか、地域の一般の方や小学生や中学生も含まれると思いますが、学校開放ということで、学校の体育館、武道場などを地域の団体に開放されています。

登録しないと団体が掲載されないという話でしたが、団体リストにたくさんの団体が掲載されていて、子どもたち選べるようにということを目指していますので、ぜひ多くの団体から中学生が参加できるところは掲載してもらいたいなと思っています。掲載されている団体がジュニア専用枠を使えるような仕組みにしていきたいなと思ってい

	<p>ます。</p> <p>話がありましたが、もともと小学生だけを対象とした地域の例えばバレーボールクラブが、こういった話を受けて今までは小学生だけだったけど、中学生も入ってきてもらって小学生、中学生一緒に活動していきましょと、門戸を広げてくださっている地域クラブもあります。また、大人だけのサークル、若いお兄さん、お姉さんたちがやっているサークルも、中学生も活動したいのだったら自分たちと一緒に来てもらって、指導もするし、一緒にやってみましょと声をかけてくださる団体もあります。</p> <p>中学生は必ずジュニア専用枠で活動しなくてはいけないということではなくて、団体の都合等もありますので、現在 19 時～21 時の時間帯で活動している、そういった団体に中学生が参加するということも大いに考えられます。</p>
司 会	<p>ありがとうございました。ほかにいかがでしょうか。</p> <p>渡辺委員、お願いします。</p>
自治協委員	<p>学校での部活動は、その学校に任されるという話でしたが、現実的にはこの話が始まってまだ何年も経っていないのかもしれませんが、学校側の意見としては、部活動を組み込んでいく方と、組み込まないという方と、どのような感じなのでしょうかね。</p>
学校支援課	<p>ありがとうございます。本当に学校によってとらえ方がまちまちです。令和 8 年度からは新潟市すべての学校で、今見ていただいているこのかたちになるように通知も出しています。</p> <p>学校としては、令和 6、令和 7、令和 8 年の 4 月に向けて、例えば、夏場は 18 時半まで部活動やっているという学校があるとする、少しずつ、18 時半を 18 時まで、17 時半まで、そして 16 時 45 分までと段階的に切り上げていくということを考えている学校もありますし、来年度から 17 時に終わる、去来年度からは 16 時 45 分にするという学校もあります。令和 8 年度から部活動を設置しないと考える学校もあります。部活動を設置しなければいけないということではないので、ほかは部活動やっているのにここの学校だけやっていないではないですかというものではないです。</p> <p>16 時にさようならをして、16 時 45 分に下校ということになると、子どもたちの教室から体育館やグラウンド、音楽室に移動する。ネットを立てたり、楽器を運んだり。それで片付けも当然ありますので、実質、活動できる時間は頑張っても 20 分ぐらいなのでしょう。その短い時間の積み重ねですが、必ず子どもたちのためになるから、うちの学校としてはやるのだという学校もありますし、ほとんど時間も取れないし、そこに労力を使うのではなくて、違うところに労力を注ぐのだと考えている学校もあります。</p>

	<p>さらには学校の工夫次第だなど思っているのですが、例えばバスケットボール部やサッカー部という部活を今までどおり残していくと、基礎練習やシュート練習、パス練習だけで 1 日の活動が終わってしまうので、なかなかそれでチームプレーとか大会には結びつかないだろう。</p> <p>そうではなくて、例えば 30 分間体育館を開放し、子どもたちがレク志向、楽しくやりたいというニーズもありますので、30 分間、体を動かしたい子が動かせる環境は学校で準備する。それで集まった子たちが、例えば、今月はみんなでどうする、バスケットボールにしようか。では来月はみんなでバドミントンしようかというような、子どもたちの自主的な活動、そういった活動できている場も準備すると考えている学校もあるようです。</p> <p>16 時からだいたい 16 時 45 分までのこの時間帯は、学校でどのように使っていくのかということが学校に任されている、といった状況です。対応もまちまちです。</p>
自治協委員	<p>今のお話で、学校としてはそういうものはもう離していこうというニュアンスがあるように取りました。</p> <p>やる学校、やらない学校が決まってしまうと、それはまた毎年変わるわけにいかないですよ、きっと。継続性がどうしても必要になってきますから。そうなってくるとやはり、もう学校としては部活としてはなくしていこうということでもかなり強いのだろうと、いろいろな事情から思いました。</p> <p>だけれども、例えば地域のクラブ活動につなげるためにも、スポーツであっても、芸術であっても、基礎的なことを簡単に指導するようなものがあつた方がいいのかなと思います。そうすると、ゆとり教育なんかで縮めた時間がまたもとに戻るといふものだと思いますが、内容的には分かりませんが、学校の部活動の基礎の部分を教えるような授業を、だいたい今は何時間ほど学校でやっているかは分かりませんが、1 週間に 2 回とか 3 回とか、そういう時間に充ててしまつて、子どもを育てていくというようなことというのは、考えてらっしゃるのか。どうなのでしょうかね。</p>
司 会 自治協委員	<p>それはたぶん学校のカリキュラムによって、先生方のやり方が違うので、今、総合学習というものが増えていますので、そこでいろいろ体験したりとかというかたちだと思ふのですよね。違いますかね。</p> <p>そういうものを強制的に組み込むということです。移行期間として。総合学習もあることは分かります。でも、部活動・クラブ活動になると範囲が広いわけですよ。一部のことを授業の中に組み込んで、総合学習の時間を広げてもいいのだけでも。</p> <p>そういうものを全部学校から離してしまいたい、ということはよく</p>

<p>学校支援課</p>	<p>分かりますが。 例えば、木曜日の 6 時間目はクラブの時間ということですね。なかなか難しいです。</p>
<p>自治協委員 司 会</p>	<p>なぜですか。 やらなければいけないカリキュラムがたくさんあって。学校行事としてなにか講演会するだけでも大変なのです、今。</p>
<p>自治協委員</p>	<p>現在はそうなのだけれども、将来的に大きく改革しようとしているのであれば、そういうことも考えの中にあってもいいのかなと思う。今、会長がおっしゃるように、もうカリキュラムが組まれているからだめなのだとということだと、それ以上、発展した話はできませんよね。</p>
<p>司 会</p>	<p>今現在はそうということです。指導要領に全て何時間取るということが決まっているのですよね。</p>
<p>自治協委員 司 会</p>	<p>それはそれとして、検討していただければと思います。 そのカリキュラムを何年間のうちに変えればいい。 それは国の指導要綱なので変えられません。</p>
<p>自治協委員</p>	<p>ではそろそろ時間ですので。 ラストです。徳井委員、お願いします。 観光協会の徳井と申します。</p>
<p>学校支援課</p>	<p>観光協会ではあまり関係ないですけど、私も若い時に部活をしていたので。聞いていると、どんどん時間が短くなって行って、クラブチームのような感覚と受け止めたのですが、学校がそのようになっていった場合、中学の大会、地区大会とか県大会とかはどうなるのか。 今までだと、〇〇中学として賞に入っていたものが、〇〇剣道クラブとかそのような感じになっていっても致し方ないということですよね。</p>
<p>自治協委員 司 会</p>	<p>昨年度末まで、中学校体育連盟の仕事も長年させてもらいました。 令和 5 年度から、中学校体育連盟の主催の、略して中体連大会も大会参加資格が見直されて緩和されました。具体的には、今までお話のあったように中学校の名前で、中学校名義でしか出られませんでした。今年度からは申請をして、認められた地域のスポーツ団体が中体連大会に参加できるように大きく変わりました。 ただ、すべての団体が認定されるかということ、かなり認定条件が競技によってもさまざま細かいものがあるので、それを満たして、認定を受けた団体が出られるということです。</p>
<p>自治協委員 司 会</p>	<p>ありがとうございました。 この部活の問題については予算も大事になってくると思うので、これが今年、議会承認されると思うので、そうすると対外的に出ると思う。予算が出てこない限り、地域とクラブチームとしてもどのように対応していいかということが分からないと思うので、来年度になると</p>

学校支援課	<p>もっと分かっていくような感じになるのでしょうかね。</p> <p>予定よりだいぶ延長していただき、またいろいろな質問もいただきました。ありがとうございました。</p> <p>本日、教育委員として大宮委員と中津川委員に来ていただいております。いろいろ出た意見もぜひ教育行政に反映していただき、今後の部活動がより良い、また先進モデルというかたちで、子どもたちが困らないように、部活に参加したいけどお金が無いから行けません、親も送れませんからなにもできませんということが無いように、ご協力をよろしくお願ひしたいと思います。大変ありがとうございました。</p> <p>ありがとうございました、このまま説明を終わりとします。</p>
-------	--